

MINA GUARD — 粘着性床養生シート —

ミナガードDX

- ◎雨や泥などから床合板を守り、仕上がりまでそのままきれいです。
- ◎粘着加工を施しているので、強風時の巻き上がりを防ぎます。
- ◎さらにノンスリップフィルムので作業時に滑りにくくて安心です。
- ◎2×4工法、パネル工法の養生に強い味方の登場です。



《優れた特長》

①滑りにくく、雨の日も安心です。

ノンスリップフィルムにエンボス加工を施してありますので、滑りにくく安心です。

②施工が簡単です。

粘着面を外側にした逆巻タイプ。転がしながら施工でき、強風時でも巻き上がることはありません。

③半透明で下地の確認もらくらく。

半透明のシートを使用しているため、下地が見えて作業性を高めます。



④環境に配慮した素材なので、環境にやさしいものです。

シートの素材はポリエチレンを使用しています。

⑤離型紙がなく、ゴミを抑えます。

離型紙を使用しませんので、現場でのゴミを抑える努力をしております。

商品名	品番	サイズ	梱包形態
ミナガードDX	MG1030D	幅1m×長さ30m／巻	4巻／ケース

※商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承下さい。

※ご使用前には裏面を必ずお読みいただき、正しい取扱方法により、ご使用くださる様お願いいたします。

 酒井化学工業株式会社

URL:<https://www.sakai-grp.com>

新規事業部 営業部 0778-62-3708

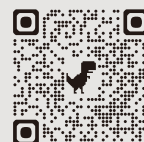
営業所 北陸営業所 0776-38-3439
福岡営業所 092-472-5700

東京営業所 03-6231-7137
名古屋営業所 052-932-6701

大阪営業所 06-6263-2307
仙台営業所 022-217-3971

2026年9月作成

お問合せ窓口一覧



ミナガードDX【施工方法及び取り扱い注意事項について】

順序	ステップ	方 法	ポ イ ント
1	下地調整	プラットホーム上のゴミ、水分等を拭き取る。	出ている釘は打ち込む。
2	施工準備	ミナガードDX、カッター等をプラットホーム上に準備する。	ミナガードDXの包装材を取り外す。
3	位置決め	ミナガードDXをプラットホームから前横ともに30cm程度垂らし、右上部コーナーよりセットする。	真っ直ぐ施工出来るかコースを確認する。
4	施 工	ミナガードDXの手前に新しいミナガードDXか、又は使用した紙管を置き、進行方向にしっかり押さえながら圧着してプラットホーム上に貼り合わせる。	紙管の口部を持つ場合は作業用手袋等を使用して裂傷の無き様にシワ・曲がり等確認しながら貼り合わせる。
		重ね代は、80mm～100mm位で曲がらないように真っ直ぐ貼り合わせる。又、重ね代部は、フラット面（ミナガード右側）が下で、エンボス面が上にかぶさるように施工して下さい。	重ね代部は紙管等で平均に押さえ貼り合せを確認してください。
5	施工終了	最後に垂らしたコーナーの部分に切り込みを入れ根太部分に固定して下さい。	工具は、所定の位置に戻して置く。
◎施工上の注意事項 ※墨だしはミナガードDXを貼り合わせる前に行って下さい。 ※防虫処理等がされている場合、ミナガードDXが付きにくくなる為幅木等で固定して下さい。 ※ミナガードDXを現場に搬入したときは、濡れないように対策を施して下さい。 ※施工日の前日及び当日雨が降ってきた時は、作業を中止して床面が完全に乾いたのを確認してから施工して下さい。（貼り浮きからの漏水の原因となります） ※床の仕上げ材の施工前にミナガードDXを剥がしてください。 ※シートにシワ・フクレが入らないように貼り付けて下さい。（シワ・フクレから後で剥がれることがあります。） ※施工後にシートが破れたときは、破れた部分を覆うように重ね貼りし、しっかり補修して下さい。 ※施工後の降雪、霜、降雨後の凍結が発生した場合、表面が滑る恐れがありますので上面での作業を行わず、表面状態の回復を十分確認してから作業を行って下さい。 ※床に保護塗料・シックハウス等を目的にした薬剤を使用する際は、ミナガードDXを剥がした後に作業して下さい。 ※長期に使用されますと、結露する場合がありますので、剥がしてください。 ※残った未使用のミナガードDXは包装併用の離型紙で巻き、ゴミ・ホコリのつかないようにして下さい。			

警告

ラワン・針葉樹下地合板を前提に設計していますので、
他の材料へのご使用はしないで下さい。

◎取り扱い及び保管上の注意

- ※高温、高湿及び直射日光の当たる場所を避けた場所に保管してください。
- ※保管場所は、常温室内保管とし水分、熱源、火源、危険薬品との接触場所を避け乾燥した場所としてください。
- ※保管時は、当製品の上部に過重の掛かるものを乗せないでください。
- ※移動時、包装を傷つけたり、破袋させるような乱暴な取扱いは厳禁とします。
- ※施工時以外は巻きほどきの状態で放置しないでください。

◎廃棄上の注意

- ※「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」上の分類では、建設混合廃棄物に該当し安定型処分品目となります。
- ※「廃棄法」に従って公認の廃棄物処理業者に委託するか、大気汚染防止法等の諸法令に適した処理を施して処理してください。

◎注意

- ※上記注意書きは、当該製品を安全にお使いいただくための参考資料情報として作成しました。
上記内容以外の取り扱いにつきましては、販売元に問い合わせの上、御使用ください。

以上